

戦後80年・収蔵資料紹介「アツツ島に咲くアツツさくら」

加藤ゆき恵*

植物収蔵庫には、植物の腊葉標本(押し葉標本)のほかにも植物に関する資料があります。戦前の初代博物館時代に展示したことがうかがえる松ぼっくりやキノコなどをまとめたコンテナの中に、押し花を額装したものがありません。植物は葉も花も色が抜けていますが、サクラソウの仲間(サクラソウ科*Primula*属)ということは分かります。押し花の横には「アツツ島に咲くアツツさくら」と毛筆で書かれています。

アツツ島はアリューシャン列島の西の方に位置するアメリカ領の島で、第二次大戦中の1943年(昭和18年)に日本軍とアメリカ軍が激しい地上戦を行い、日本軍守備隊がほぼ全員戦死した「アツツ島の戦い」があった島です。

アツツさくら(アツツ桜)を調べてみると、現在は南アフリカ原産のキンバイザサ科*Rhodohypoxis baurii*という植物に対して、「アツツザクラ」という名称が用いられているようです。写真を見ると、雰囲気は小型のサクラソウ類に似ているようにも見えます。

「アツツ島のアツツ桜」とは何なのか。国立国会図書館デジタルコレクションで「アツツ桜」で検索すると、戦時中を中心に文献記録が多数ヒットしました。これらの文献からは、アツツ島に派兵された人たちが春先に咲く花を「アツツ桜」と呼んでいたこと、アツツ桜のことを家族への手紙に書いていたことや、アツツ島の戦いで戦死した兵士達を称える雑誌記事などで用いられていたことが分かりました。

実際の「アツツ島のアツツ桜」はどのような植物なのか。写真家杉山吉良(1910~1988)の『北限の花 アツツ島再訪』(1979)によると、北海道でも見られるユキワリコザクラに似ており、花のピンク色がかなり濃い種類ということが分かりました。『北限の花~』には、杉山による随筆も収録されています。それによると、杉山は従軍カメラマンとして1942年(昭和17年)にアツツ島へ赴き、軍のようす、現地の地形や先住民のようすのほかに、アツツ島に咲くさまざまな花の写真も撮っていました。『北限の花~』は1978年(昭和53年)に杉山がアツツ島を再訪し、植物たちを撮影しながら当時のことをふり返る内容ですが、その中でも「花は……、アツツザクラは……、ボクの目がさがす。やはり六月下旬では早すぎるのか、花らしい花はまだ見つからない。アツツは、今はまだ早春なのだ。(107ページ)」とアツツ桜に対する強い思いを書いています。

文献記録から、アツツ桜はアツツ島での従軍を象徴する存在であったことが分かりました。現在「アツツザクラ」

と呼ばれる南アフリカ原産の植物も、アツツ島のアツツ桜に全体の雰囲気似ていることから、当時を知る世代によって呼称が付けられたのではないかと推察できます。

「アツツ島のアツツ桜」が植物学的に*Primula*属のどの植物に相当するのか、『Flora of Alaska and Neighboring Territories』(Hultén1968)を見ると、アツツ島に分布しているサクラソウの仲間は*Primula tschuktschorum* var. *arctica*と*P. cuneifolia* subsp. *cuneifolia*(エゾコザクラ)、*P. cuneifolia* subsp. *saxifragifolia*の3種類で、『北限の花~』の写真と『Flora of North America』の形態記載から、*P. tschuktschorum* var. *arctica*が「アツツ桜」に相当するのではないかと考えられますが、正確には分かりません。

この押し花が博物館に収蔵された経緯については、まったく情報がありません。花の色が失われているため、押し花が本当にアツツ島で採集された「アツツ桜」かどうか不明で、北海道で採集したユキワリコザクラを押し花にして、アツツ島に思いを馳せていた可能性も考えられます。背景がわからなくても、押し花と添えられた短い言葉が、元の所有者の強い思いを伝えてくれます。

引用文献

- Hultén, E. 1968. Flora of Alaska and Neighboring Territories. Stanford University Press, Stanford.
- 杉山吉良. 1979. 北限の花 アツツ島再訪. 文化出版局, 東京. (国立国会図書館デジタルコレクションで利用者登録すればウェブで閲覧できます)
- 国立国会図書館デジタルコレクション (<https://dl.ndl.go.jp>)
- Flora of North America (https://floranorthamerica.org/Main_Page)



収蔵庫にあった「アツツさくら」